事業報告書

1 支援団体名	特定非営利活動法人嘉瀬川交流軸
2 事 業 名 称	石井樋 400 年記念シンポジウム
	-成富兵庫茂安から嘉瀬川ダムに至る治水・利水技術を探る-
3 実 施 日 時	平成 29 年 1 月 15 日 (日) 13:00~16:30
4 実 施 場 所	佐賀市文化会館イベントホール
	(事業実施状況・内容)
5 事業目的、内容及びその効果	成富兵庫が400年前に構築した総合水システムを再検証し、嘉瀬川ダムを中心とした近代的構築物群が生み出す新たな総合水システムを探るシンポジウムを開催しました。 講演1:荒牧軍治理事長が「成富兵庫茂安から現在、そして未来へ」 講演2:佐藤直良氏「未来を見据えた水との向き合い方」 講演3:馬場範雪氏から「佐賀平野の命綱、クリーク」 パネルディスカッション「佐賀平野の水の未来を考える」
	(事業実施効果) 嘉瀬川ダムが完成し、農業用水に対する不安が解消されたことで、平地 ダムができたのと同じ効果が得られることを、市民、マスコミ等に広く啓 発できたことが最大の効果だと思います。
	総人数 195名
6参加内訳	(1) 主催者参加 35名
	(2) 日本人参加((1)を除く) 160名
	(3) 外国人参加((1) を除く) 名
7 今後の方針	今後は、国際的な視点からの「水資源確保の重要性」を議論してみたいと考えています。

講演2佐藤氏





講演3馬場氏

パネルディスカッション





パネリスト

シンポジウム参加者



